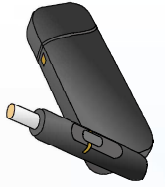


どんなタバコも あなたの大切な体には有害です

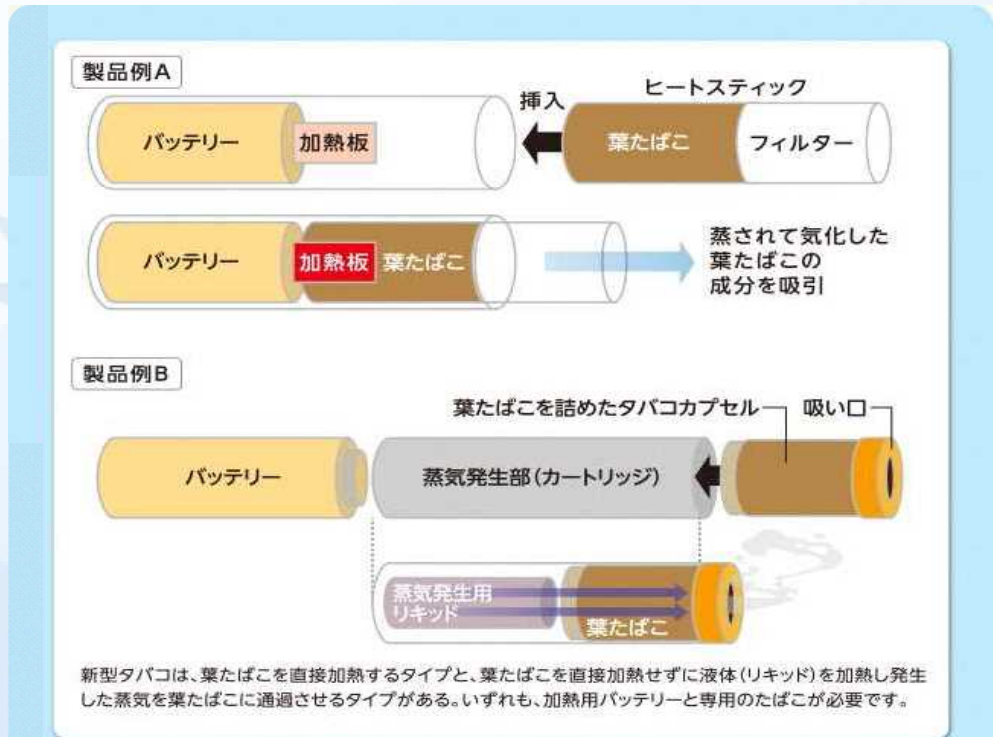


加熱式タバコ 電子タバコの種類



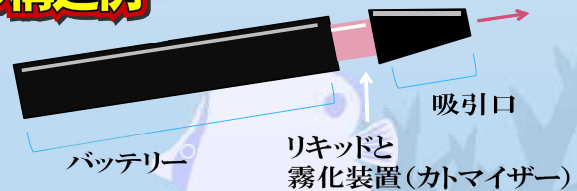
新型 タバコ	葉たばこを 使用した製品 <small>注1)</small> 	<small>注1)</small> 紙巻タバコと同じ たばこ事業法等で 規定される
電子 タバコ	ニコチン非配合 リキッドを 使用した製品 	ニコチン配合 リキッドを 使用した製品 <small>注2)</small>  <small>注2)</small> 医薬品および医療機器として 薬機法で規定される

加熱式タバコの 構造例



出典：武田薬報Web 新型タバコだから大丈夫？ <https://takeda-kenko.jp/yakuhou/feature/smoke/vol101.html>
(2017年12月)

電子タバコの構造例



◆電子タバコについて◆

リキッド成分等が商品によってまちまちです。
日本を含む世界中で
健康被害や事故が報告されています。
2019.9月アメリカでは販売禁止の方針が発表されました。

◆加熱式タバコについて◆

- 紙巻きタバコと同等のニコチン摂取に至り、
(満足得られるまで吸煙が続く)
ニコチン依存を助長します。
- ホルムアルデヒドなどの発がん性物質が蒸気中に紙巻きタバコの場合と同様に含まれることがわかっています。
- 海外シェアの97%は、
日本で消費されています。
海外では規制されています。

喫煙可能な場では紙巻タバコ、禁煙の場では加熱式タバコと両方をTPOに応じて使い分けるユーザーが増えていますが、
害を減らすことにはつながらないと懸念されています。
呼気中に有害物質が含まれ、受動喫煙の害は0にはなりません。